



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	24,831.17	91.64	0.37	2.34	0.45	24,719.22
NASDAQ	7,402.88	-2.09	-0.03	2.68	7.24	6,903.39
日経225	22,758.48	261.30	1.16	1.27	-0.03	22,764.94
上海総合	3,163.26	-11.15	-0.35	2.34	-4.35	3,307.17
滬深300 (CSI300)	3,872.84	-20.22	-0.52	2.60	-3.92	4,030.86
ハンセン	31,122.06	312.84	1.02	3.99	4.02	29,919.15
中国企業	12,345.30	111.34	0.91	3.82	5.43	11,709.30

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は4.0%高と4週ぶりに反発、上海総合指数は2.3%高

香港市場ではハンセン指数が週間で4.0%高と4週ぶりに反発。米中貿易摩擦への警戒感がくすぶる中、中国や米国の株高を好感した買いが相場を押し上げた。ハンセン指数は7日に反発して始ると11日まで5日続伸。11日には終値で約1カ月半ぶりに節目の31000ポイント台を回復した。中国本土市場では上海総合指数が週間で2.3%高と3週続伸。強い貿易統計の発表に加え、6月からのMSCI新興国株指数へのA株組み入れを前にした資金流入期待が追い風となり、節目の3100ポイント台を回復した。

今週の展望:香港市場はしっかりの展開か、好調な海外市場が相場の支えに

香港市場はしっかりの展開か。ハンセン指数は先週末まで5日続伸で目先の利益を確定する動きは出やすいが、中国や米国など好調な海外市場が相場の支えとなりそうだ。先週発表された香港の1-3月期GDP成長率が市場予想を大きく上回ったことも追い風。一方で米中貿易交渉の行方や16日に発表を予定しているテンセントの1-3月期決算が懸念材料となりそうだ。本土市場もしっかりの展開が見込まれる。15日未明にMSCIが新興国株指数へのA株組み入れ銘柄を発表する予定となっており、先高観が強まりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 吉利汽車 (00175)	23.55	12.68
2 中国神華能源 (01088)	20.45	9.71
3 瑞声科技 (02018)	121.70	9.25
4 中国蒙牛乳業 (02319)	27.55	8.68
5 ヘトロファイナ (00857)	6.03	8.45
6 舜宇光学科技 (02382)	142.30	8.21
7 シバック (00386)	8.13	7.40
8 AIAグループ (01299)	72.80	7.06
9 テンセント (00700)	408.80	6.79
10 九龍倉置業地産 (01997)	61.90	6.36

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 万国国際 (00288)	7.97	-0.75
2 中銀香港 (02388)	40.65	-0.12
3 Link REIT (00823)	67.65	0.97
4 ファイモモバイル (00941)	73.85	1.16
5 銀河娛樂 (00027)	69.50	1.16
6 長江和記実業 (00001)	92.35	1.21
7 華潤電力控股 (00836)	15.08	1.21
8 恒安国際集团 (01044)	69.25	1.54
9 中電控股 (00002)	82.35	1.73
10 ホンコン・ファイナガス (00003)	16.84	1.81

▼今週の主なイベント

- 5月15日(火)
 - 【中国】小売売上高、鉱工業生産(4月)、固定資産投資(1-4月)
- 5月16日(水)
 - 【香港】テンセントが決算発表(1-3月期)

▼今週の期待材料

- ◆トランプ米大統領が中興通訊の事業再開に向け商務省に対処を指示、対中強硬姿勢を緩和
- ◆香港の1-3月のGDP成長率が市場予想を大きく上回る4.7%に加速、約7年ぶりの高成長
- ◆6月からMSCI新興国株指数にA株を組み入れ、15日未明にA株組み入れ銘柄を発表

▼今週の懸念材料

- ◆米中貿易交渉で中国の劉鶴・副首相が今週中にも訪米、具体的進展がなければ相場の重しに
- ◆中国人民銀行が先週の公開市場操作で差し引き1400億元の資金を市場から吸収、資金吸収は3週連続
- ◆テンセントが16日に1-3月期決算を発表予定、オンラインゲーム事業の成長鈍化に警戒感

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 新鴻基地産 (00016) : 香港の住宅指標が過去最高値を更新、住宅販売に追い風
- ☆ プイテック (00303) : 17日に18年3月本決算を発表、市場予想は20%増益
- ☆ 中国中鉄 (00390) : 瀋陽市の有料道路建設プロジェクトを総額111億元で共同受注
- ☆ 東風汽車集団 (00489) : 4月の新車販売台数が5%増加、1-4月は4%増
- ☆ 中国中薬 (00570) : 第三者割当増資が完了、中国平安保険が2位株主に浮上
- ☆ 深セン控股 (00604) : 4月の不動産販売額が11%増加、販売面積は36%減
- ☆ 北京首都国際機場 (00694) : 4月の利用者数が18%増加、航空機発着数は19%増
- ☆ テンセント (00700) : 16日に1-3月期決算を発表、市場予想は27%増益
- ☆ 瑞声科技 (02018) : 14日に1-3月期決算を発表、市場予想は17%増益
- ★ Qテクノロジー (01478) : 6月中間決算は粗利益率低下などで5割超の減益見通し

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。